

## ④ 輸送の安全の実態

令和4年度は、鉄道運転事故、インシデントは発生しておりませんが、福岡市地下鉄に責のない輸送障害が1件発生しました。輸送障害についての詳細は下記のとおりです。

### ■ 過去5年間の発生状況

	鉄道運転事故	インシデント	輸送障害
平成30年度	0	0	0
令和元年度	0	0	2
令和2年度	0	0	1
令和3年度	0	0	0
令和4年度	0	0	1
計	0	0	4

### 《室見駅 自殺未遂による線路内立入》

【発生日時】 令和4年7月22日 23時32分

【影響】 運休本数:0本 最大遅延:77分 影響人員:3,500人

【概要】 列車が室見駅到着直前、お客様がホームドアを乗り越え線路内に立ち入った為、非常停止を行った。

## 鉄道運転事故、インシデント、輸送障害とは

**鉄道運転事故とは**、鉄道事故等報告規則（国土交通省令）で報告が義務付けられた、列車衝突事故、列車脱線事故、列車火災事故、踏切障害事故、道路障害事故、鉄道人身障害事故及び鉄道物損事故をいいます。

**インシデントとは**、鉄道事故等報告規則で報告が義務付けられた、鉄道運転事故が発生するおそれがあると認められる事態をいいます。

**輸送障害とは**、鉄道事故等報告規則で報告が義務付けられた、鉄道による輸送に障害を生じた事態であって、列車に運休（遅延防止のための運休で、運休区間の最大遅延が30分未満のものは除く。）または30分以上の遅延が生じたものをいいます。